


ふりがな 氏名	かめだ いつき	都道府県	石川県	
	亀田 樹			
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs global youth innovators / 副代表 ・金沢工業大学 			
関心・活動のSDGs	  			
私のESD活動	「X」をはじめとする6種類の楽しく学べるSDGs教育ゲームの開発と海外研修を行っています			

活動の概要

具体的な活動内容は、ゲームの開発と海外研修の企画です。ゲーム開発では、SDGs カードゲーム「THE SDGs Action cardgame “X(クロス)”」をはじめとする6種類のゲームを開発しています。ゲームの中でも、「X」は、製品化の声が大きく、クラウドファンディングを行ったところ、300万円以上の支援をいただくことができました。また、現在「X」を用いたワークショップも行っており、現在参加人数は2000人を突破しています。しかし、私たちだけでは、SDGs アクションを増加させるのに限界があるため、ファシリテーターの研修も行っています。現在は社会人の方のファシリテーターが多いのですが、これからはユースファシリテーターの数も増やしていき、若者がSDGsを発信していく仕組みを作っていきます。加えて、「X」を始めとするゲームを組み合わせたカリキュラムも考案しており、楽しく学習効果の高いコンテンツ開発に力を入れています。その他のゲームは、特に日本に課題が多いと言われている、ジェンダー、災害対策、食品ロスなどの課題を取り上げています。海外研修は、インドとベトナムの2つがあります。どちらも課題発見と解決策をビジネスプランとして考案をし、PDCA サイクルを回すことを目的としています。この研修では、短期間での能力の向上も測れるが、何よりも本気で取り組み、マインドセットを変えることができます。最近では、車の座席のアップサイクルもしています。

- ・金沢工業大学 SDGs推進センター <https://www.kanazawa-it.ac.jp/sdgs/>
- ・SDGs Global Youth Innovators <https://www.instagram.com/sdgs.gy.innovators/?hl=ja>

私が考える教育の未来像

誰もが楽しく好きなことを深く学ぶことが出来ればよいと考えています。現在の日本の教育では、皆が同じようなことを学び、同じような人間を量産するようになってきていると感じています。AIが発展していく中では、好きなことを夢中で学び続け、自分で価値を生み出していく必要があります。

また、持続可能性というものについては、誰もが学ぶ必要があると考えています。持続可能性を考えながら、好きなことをしているというのが理想です。みんなが持続可能性について考えずに、好き勝手にやると人類は滅びてしまうと考えています。

私の強み、活かせる経験やスキル

私の強みは、SDGsの教育ゲームの作成とワークショップのデザインです。私は、強い思いを持っている人が好きで、その人の思いをもっと多くの人に伝えたいと考えます。実際に、開発中のゲームのほとんどは、誰かと協働で作成しています。ゲームでうまく思いを表現することができれば、その人がいないところでも、その思いを発信できるようになるので、どんどん横展開が可能になります。またゲームを用いたワークショップは、ESDに興味がない人にとっても楽しんで受けてもらうことができるので、ESDは楽しいものだと感じてもらうことができます。